

English Abstract

(11)Publication number : 61-013614 U

(43)Date of publication of application : 27.01.1986

(51)Int.Cl. A 44 C 5/20
A 44 B 11/24

(21)Application number : 59-097726

(22)Date of filing : 29.06.1984

(54) **Buckle of Clock Band**

(57)Abstract:

A buckle of a clock band includes:

One end of one band stickes to a lower end of end portion of both side surfaces; and

A space through which one end of the other one is inserted is formed on an upper side; wherein a protrusion that is inserted into a small hole of the other band, which is inserted into the space, is formed on an upper surface portion.

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭61-13614

⑤ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

④ 公開 昭和61年(1986)1月27日

A 44 C 5/20
// A 44 B 11/24

B-7150-3B
6671-3B

審査請求 未請求 (全2頁)

⑬ 考案の名称 時計バンドの美錠

⑭ 実 願 昭59-97726

⑮ 出 願 昭59(1984)6月29日

⑯ 考 案 者 金 岡 正 盛 東京都西多摩郡羽村町栄町3丁目2番1号 カシオ計算機株式会社羽村技術センター内

⑰ 出 願 人 カシオ計算機株式会社 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

⑱ 実用新案登録請求の範囲

一方のバンド端が両側壁面の端部下方に取付けられ、この端部上方に他方のバンド端が挿通される空間部が形成されると共に、この空間部に挿通される他方のバンドの小穴に挿入される突出片が上面部に形成されてなる時計バンドの美錠。

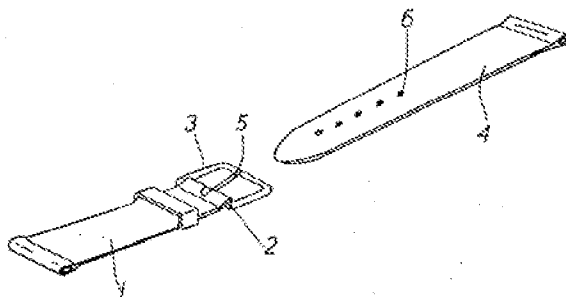
図面の簡単な説明

第1図は従来例の斜視図、第2図は本考案の一

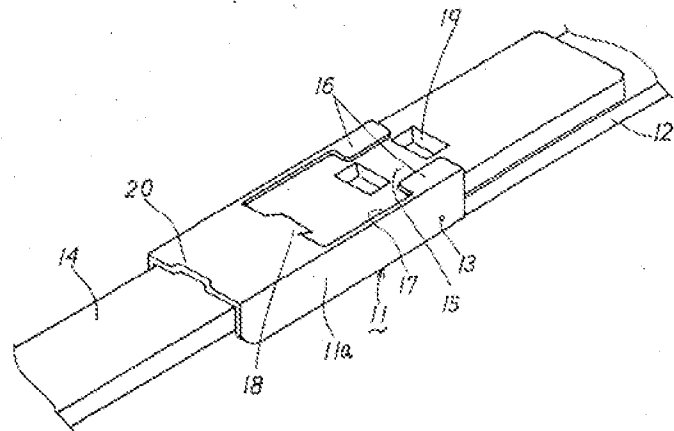
実施例を示す斜視図、第3図は同縦断側面図、第4図aないしcは、バンド取外し状態の手順を示す斜視図、第5図はバンド取外し状態の縦断側面図である。

11……美錠部材、11a……側壁、12、14……バンド、13……ピン、15……空間部、16……支持鋸部、17……中央開口、18……突出部、19……小穴、20……引掛け部。

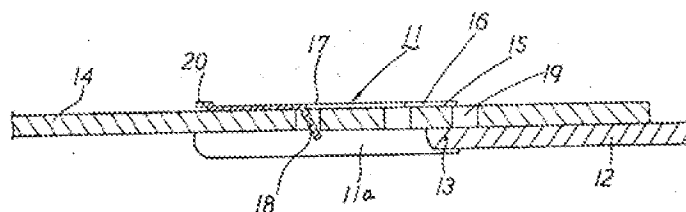
第1図



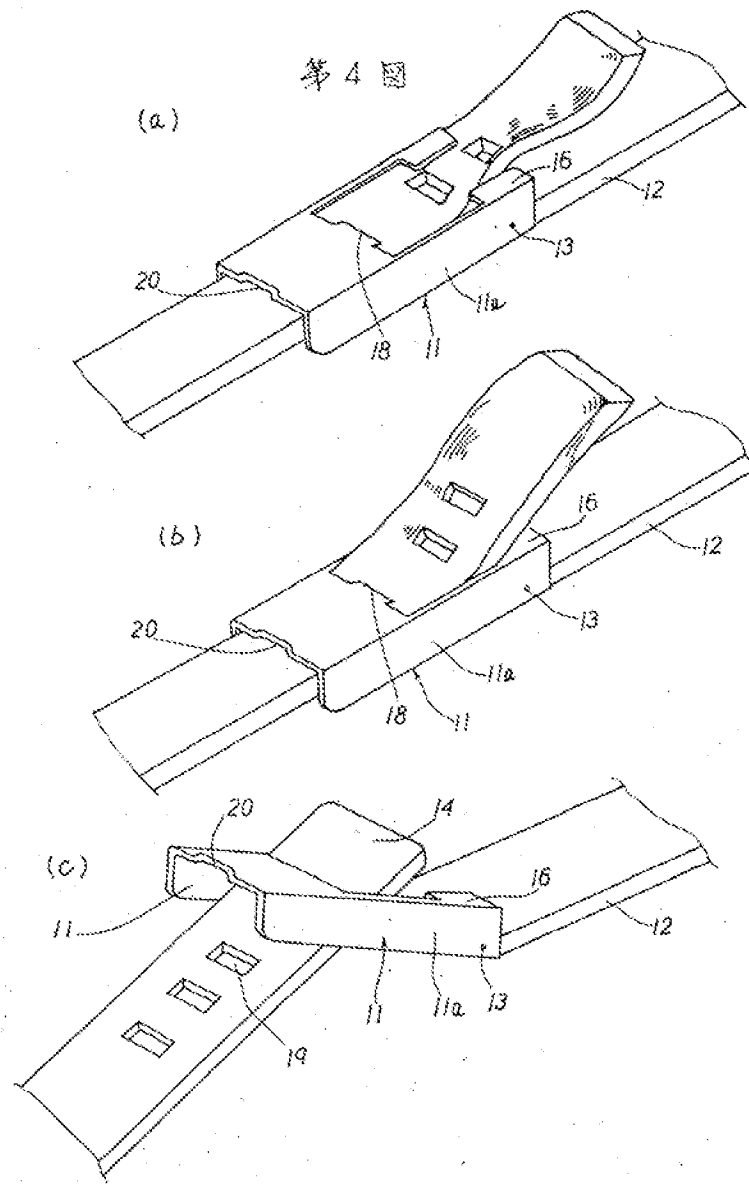
第2図



第3図



第4図



第5図

